



自然を  
楽しむ

⑥1

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

「ヤドリギの木の下で」

冬から春先は、落葉樹を愛でるのに良い時期です。ケヤキの大木に写真のような杉玉に似た丸い木があるのを近くの神社や林で見た事ありませんか？この木は“ヤドリギ”という寄生木で、甘いこの実はキレンジャク、ヒレンジャクたちの大好物なのです。鳥の糞には未消化な実の粘液物質が含まれ、種を木に貼りつき易くし、寄生を助けています。

西洋では、ヤドリギの下で出会った男女はキスをするという羨ましい!?風習があるそうですね。